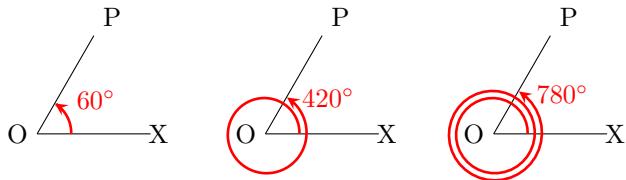


ひとつの動径が表す角は無限に存在する

角の大きさが与えられれば動径がひとつ定まるが、動径が与えられたとき、その表す角はひとつに決められない。



このような場合は、 60° の角と n 回転と考えて、

$$\theta = 60^\circ + 360^\circ n \quad (n \text{ は整数})$$

と表す。

一般角

特定の動径が表す角のことを一般角といい、角度 x ($0^\circ \leq x < 360^\circ$) を用いて、以下のような形で表す。

$$\theta = x + 360^\circ n \quad (n \text{ は整数})$$

例 1 420° の動径が表す一般角 θ を求めよ。

答 $\theta = 60^\circ + 360^\circ n \quad (n \text{ は整数})$

- 1 回転 360° スリー・シックスティ
- 2 回転 720° セブン・トゥエンティ
- 3 回転 1080° テン・エイティ
- 4 回転 1440° フォーティーン・フォーティ

問 1 次の角の動径が表す一般角 θ を

$\alpha + 360^\circ n \quad (n \text{ は整数})$ の形で表せ。

ただし、 $0^\circ \leq \alpha < 360^\circ$ とする。

(1) 600°

答 $\theta =$ _____

(2) 1000°

答 $\theta =$ _____

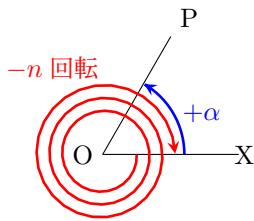
(3) 1200°

答 $\theta =$ _____

(4) 1500°

答 $\theta =$ _____

負の角度の場合、



問 2 次の角の動径が表す一般角 θ を $\alpha + 360^\circ n$ (n は整数) の形で表せ。ただし、 $0^\circ \leq \alpha < 360^\circ$ とする。

(1) -200°

答 $\theta =$ _____

(2) -1000°

答 $\theta =$ _____

(3) -1200°

答 $\theta =$ _____

(4) -1400°

答 $\theta =$ _____

